

発行:千郷自治振興事務所

令和5年11月16日

千郷地域協議会だより



第42号

【お問い合わせ】

新城市字東入船115番地

新城市役所3階市民自治推進課内(担当:宮本博之)

電話 0536-23-7697 FAX 0536-23-2002

メール shinshiro-jichi@city.shinshiro.lg.jp



新城市の市民自治
シンボルマーク



地域活動
応援プログラム



千郷地域自治区
ホームページ

▼令和6年度千郷地域自治区予算事業計画を市長に「建議」しました！

千郷地域協議会では、地域計画に沿った地域課題解決のための事業検討を行い、令和6年度の千郷地域自治区予算事業計画を策定いたしました。

策定された計画については、令和5年10月25日(水)に西部公民館において、本年度千郷地域協議会会長である「山本孝弘」氏により、直接市長へ手渡しがされました。

(※手渡しの様子は下記の写真をご覧ください。)

令和6年度の計画は、「地域の暮らしを守るための事業」、「地域の安全安心を促すための事業」、「地域の伝統文化等継承・活性化するための事業」、「地域の活性化を図るための事業」、などの地域課題を抽出し、千郷地域協議会でまとめた改善や課題解決策に対し、市役所内で事業化に向けた調整・検討を行い、全10事業を令和6年度は事業実施するという計画を策定いたしました。

(※策定されました計画について、詳しくは裏面の計画内容をご覧ください。)

このことにより、令和6年度予算案が新城市議会で議決されれば、来年度事業として実施されることとなりますので、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます！！



建議書の内容を読み上げ、市長に直接手渡し！

西部公民館 会議室・閲覧室にて

(左:山本孝弘会長 右:下江洋行市長)

千郷地域自治区予算事業に関する建議書

千郷地域協議会は、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱に基づき、令和6年度実施に向けた地域自治区予算事業について検討を重ねてまいりました。その結果、地域計画に沿って4つの主要課題が浮かび上がりました。

1つめは、地域の暮らしに関する取組みです。地域住民の足の確保として、特に高齢者には公共交通の利便性の向上や新たな交通手段の構想などが必要とされています。また、近年の異常気象による降雨などの影響によって、山崩れ等による生活環境への甚大な被害発生が懸念されており、その対策が必要とされています。

2つめは、地域の安全安心に関する取組みです。大規模な災害時への備えや安心し暮らすことができるようにするために防災・防犯の意識の高揚と、そうした地域活動における人材育成や組織づくり、また有事の際における現実的な体制整備や仕組みづくりが必要とされています。

3つめは、地域の伝統文化等継承・活性化を図るための取組みです。地域住民が地域の歴史や伝統文化に誇りを持てる取組みを推進し、後生への継承と併せてこうした取組みにより地域の活性化が図られることが必要とされています。

4つめは、地域の活性化を図るための取組みです。地域の拠点整備を進め、地域や学校、さらには各種団体とが連携し共育の推進や子育ての充実を図り、これをもって地域の活性化に繋げることが必要とされています。

そこで、これら4つの課題解決を中心に、地域の将来を見据えた予算事業計画を決定いたしました。

つきましては、令和6年度千郷地域自治区予算でいう千郷地域自治区予算事業計画について、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき、以下のとおり建議します。

- 令和6年度千郷地域自治区予算 予算総額 13,042千円
- 事業計画

1 地域の暮らしを守るための事業 6,051千円

(1) 地域の足の確保検討事業 1,051千円
令和5年度より新たな運行方法になったことに伴い、現在バス停の形状が狭くため、乗降困難。また、今後利用する対として乗降設備の不備であるかどうかにかかわりなく、一目見てバス「西部線」のバス停であることが認識できるわかりやすいもの、且つつぎの乗降する統一したものに変更し、地域が安全な公共交通として、「西部線」の地域の認知度や愛着の向上及び利用者の増加を図ります。

(2) 林道峰線施設管理事業 5,000千円
多様な目的で利用される役割を担っている林道峰線について、法面の崩落の危険性があり緊急度の高い箇所を確保する工事をし、良好な施設管理と地域住民による維持管理の負担軽減、更には地域住民の安全安心を図ります。

2 地域の安全安心を促すための事業 2,580千円

(1) AED普及推進事業及びAED設置管理事業 1,773千円
地域の拠点施設など24時間利用可能な場所へのAED設置により、地域住民の安全安心の向上を図ります。

(2) まちづくりロード形成事業 75千円
地域を歩き、入道が多い公共空間や主要道路に照明灯を設置し、地域住民の安全安心及び防犯意識の高揚を図ります。

(3) 自主防災組織防犯活動補助事業 398千円
本地域における市の指定避難所及び一時避難場所の防災資機材等の計画的な設置を進め有事に備え防災活動の充実と地域住民の安全安心を図ります。

(4) 地域養育向上事業 338千円
地域養育活動として地域内の各所、特に小中学校の通学路を中心にプラントラを配置し水やりなどの生育管理と同時に子どもたちの登下校時における安全確保の強化を図ります。

3 地域の伝統文化等継承・活性化するための事業 1,993千円

(1) 市指定文化財館蔵書等整備事業 1,993千円
千郷地域自治区内における重要な史跡として地域住民の認識も大きい「野田城址」について、近年史跡への来訪者の増加に伴い、路上駐車も増加しており、地域住民の通行や小中学校の通学路にもなっていることから、通行の支障となっており危険である事が課題となっており、このため野田城址専用駐車場の整備し地域住民が安全に通行できるよう課題解決だけでなく、市内外からの来訪者にも対応できるようになるため、史跡の価値を高め地域の活性化にも繋げる取組みを地域計画に基づき実施します。

4 地域の活性化を図るための事業 2,418千円

(1) 共育推進事業 248千円
新城市の教育理念である「共育」に基づき、地域に共育コーディネーターを配置し地域の得意分野を持つ住民の方と人材として協力を求め、地域の拠点など子どものみならず、地域住民を対象とした簡単な講座や教室を開催し交流促進にも繋げることで地域の活性化を目指す。

(2) 地域集会所施設整備費補助金上乗せ補助事業 1,780千円
既存の新城市地域集会所施設整備費補助金に地域自治区予算枠の範囲内において上乗せ補助を実施することにより、行政区の金銭的な負担軽減を図り、地域住民の様々な地域拠点活動の活性化と交流促進による地域の活性化を目指します。

(3) 社会教育施設利用促進向上対策事業 390千円
西部公民館では、様々な団体による利用や地域行事、また学校関係も含めた行政による会館や催しなど利用頻度が多く、千郷地域の一番の拠点として地域住民の認識も高い。このため拠点整備と併せてある拠点環境を高め、地域住民が気軽に寄れる環境づくり・こどもの居場所づくりや、地域交流の場として、今まで以上に施設利用の活性化や利用促進に繋がり、地域住民が有効活用のできる施設環境を整えます。

令和5年10月25日
新城市長 下江洋行 様
千郷地域協議会 会長 山本孝弘

「千郷地域自治区予算事業に関する建議書」

《令和6年度千郷地域自治区予算計画の内容 全体計画予算額 13,042千円》

①地域の暮らしを守るための事業（2事業） 予算額 6,051千円

地域の足の確保検討事業 1,051千円 【令和6年度のみ単年度事業として実施】



千郷地域自治区内のバス停の形状が様々であるため、一目見てSバス「ちさと線」と認識できるわかりやすいもの（デザイン含む）、尚且つ愛着の持てる統一したものに変更します。

林道雁峰線施設管理事業 5,000千円 【令和9年度までの継続事業「6ヶ年計画」】

当地域において重要な役割を担っている林道雁峰線に、計画的に「側溝保護工」を設置します。

（★次年度は杉山区間・徳定区間を予定）



②地域の安全安心を促すための事業（4事業） 予算額 2,580千円

AED 設置管理普及推進事業 1,773千円 【リース契約期間満了まで】

公民館や集会施設、また千郷地域内のコンビニエンスストア等へ設置されている自動体外式除細動器(AED)の管理を実施します。



まちづくりロード形成事業 75千円 【設置期間中における維持管理費】



平成27年度に国道151号線に設置された照明灯10基の適正な維持管理を次年度も継続的に実施します。

千郷地区防災施設備品等整備事業 396千円 【防災資機材等整備計画に基づき実施】

市の指定避難所（小中学校体育館・西部公民館・千郷西こども園）の防災資機材等の計画的な整備を進め有事に備えます。

（★次年度は「避難者用（主に高齢者や身体に障害のある方を想定）簡易ベット 12床（計画数量 40床のうち R5 に 28床整備した残計画数量分）。を整備予定）



地域景観向上事業 336千円 【令和6年度までの継続事業「5ヶ年計画」】

環境美化活動として千郷地域内の各所にプランターを置き、花などの生育管理と同時に、子どもたちの登下校時の見守りを行います。

（★次年度は約140個のプランターを通学路等に設置予定）



③地域の伝統文化等継承・活性化するための事業（1事業） 予算額 1,993千円

市指定文化財駐車場等整備事業 1,993千円 【令和7年度までの継続事業「2ヶ年計画」】



市指定文化財というだけでなく、千郷地域自治区における重要な史跡として地域住民の認識も大きい「野田城址」について、市内外からの来訪者等に対応するだけでなく、史跡の価値を高め地域の活性化にも繋げる取組みを地域計画に基づき実施します。★野田城址駐車場（敷砂利）整備及び案内看板等設置（普通車約 10 台程度駐車可能想定）

④地域の活性化を図るための事業（3事業） 予算額 2,418千円

共育推進事業 248千円 【令和6年度までの継続事業「3ヶ年計画」】

次年度も引き続き地域住民を対象とした「CHISATOMO クラブ」を開催し、千郷地域住民による活発な交流促進を図ります。

（★本年度同様に「前期」「後期」のクラブ活動の募集を予定）



地域集会施設整備費補助金上乗せ補助事業 1,780千円 【令和8年度までの継続事業「5ヶ年計画」】



既存の新城市地域集会施設整備費補助金に、地域自治区予算枠の範囲内において「上乗せ補助」を実施し、行政区の金銭的な負担軽減を図り、地域住民の様々な活動、また交流の場としての拠点整備推進を図ります。

（★次年度は片山区・杉山区・石田区・稲木区の申請に上乗せ補助金を予定）

社会教育施設利用促進向上対策事業 390千円 【事業実施計画期間検討中】

西部公民館（地域拠点）備品整備や魅力ある拠点環境を進め、地域住民が気軽に寄れる環境づくり・こどもの居場所づくりや、地域交流の場として、今まで以上に施設利用の活発化や利用促進に繋がり、地域住民が有効活用のできる施設環境を整えます。



★フリースペースに個別学習コーナーの設置や、魅力的な空間づくり。（個別学習用カウンター（約 5.0m程度）設置、観葉植物設置 他）

▼千郷地域自治区のホームページをご覧ください！！ ※新城市役所のホームページに千郷地域自治区のページを作成してあります。ページ内には地域協議会の情報や活動交付金等の情報も掲載しておりますので、是非ご覧ください！！

千郷地域自治区

検索

<https://www.city.shinshiro.lg.jp>

